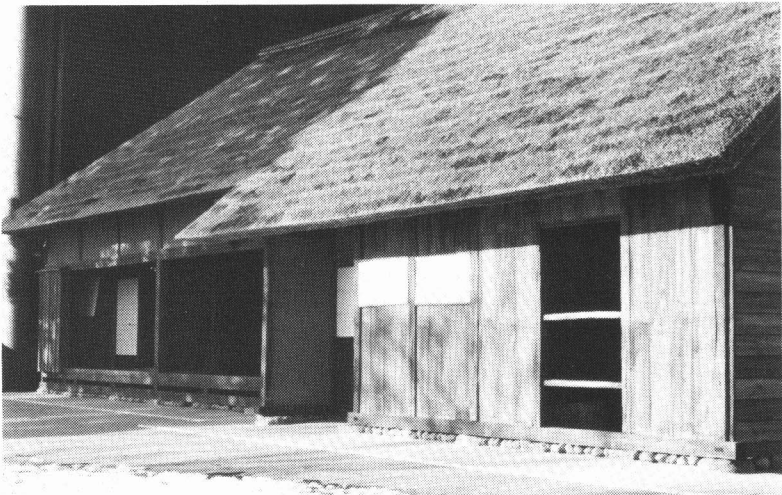


江戸時代の末ごろから田畑を失い、清作が生まれるころは、村一番の貧しい百姓になっていました。

父佐代助は、三城瀉から四キロほどはなれた、学問の神様で有名な天満宮のある小平瀉から婿にきました。佐代助は学問もあり、とても手先の器用な人でしたが、お酒が好きで、あまり働きませんでした。

母シカは、三城瀉一番の働き者で、とても負けず嫌いの性格を持っていたといわれています。また、当時は文字を読ん



野口英世の生家